

2026 年 10 月号
令和 8 年 10 月 26 日

漁況情報・浜の話題

神奈川県水産技術センター
企画研究部 046-882-2489
相模湾試験場 0465-23-8531
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mx7/wadai/>



浜 の 話 題

【8 月 31 日】平塚：マガキ天然採苗・養殖試験

8月31日、平塚市漁協が平塚漁港内に7月16日から設置していたペットボトルを用いたマガキ天然採苗器による採苗状況を確認しました。昨年に引き続き、両口をカットしたペットボトル3個で、約200～300個のマガキ種苗を採集できました。採集したマガキ種苗は、養殖籠に移して養殖試験に用いています。なお、昨年天然採苗したマガキは1年で60g前後に成長しましたが、出荷サイズとされる150g以上には達していないため、更に育成が必要です。



ペットボトルで天然採苗したマガキ採苗



昨年天然採苗をして約1年経過したマガキ

【9 月 1 日】神奈川県定置漁業研究会、県：漁海況説明会

9月1日、神奈川県定置漁業研究会と県は、小田原水産合同庁舎で令和8年度第1回相模湾定置漁海況説明会を開催しました。当日は、計30名の関係者が出席しました。県水産技術センター相模湾試験場の研究員が「令和8年上半期の漁海況経過と令和8年下半期の見通し」、「マアジの年齢、成長および資源量推定について」、「資源管理協定の中間検証について」を説明しました。また、県水産課の職員が「かながわ海業スタートアップセミナー」と「漁業就業・定着化のための資格取得支援補助金」について案内しました。出席者は熱心に耳を傾けていました。



説明会の様子

【9月2日】金沢：汐祭

9月2日、横浜市漁協金沢支所の主催で執り行われました。汐祭は、横浜市漁協恒例の海上安全、大漁祈願を願うお祭りです。漁協関係のたくさんの皆様が出席されお祝いしました。船は漁協関係者を乗せて出航し、沖合での祈願が行われました。



汐祭りの旗



大漁祈願のお供え



祈禱する神主さん

【9月12日】鴨居：アワビ、テレビ放映

9月12日、テレビ朝日の「食彩の王国」で江戸前のアワビをテーマとした内容の中で横須賀市東部漁協鴨居支所の漁業者の門脇 直行さん、息子の圭介さんが紹介されました。番組内では、アワビを使った「漁師めし」や懐石フレンチのメニューで鴨居のアカモクも使用したメニューが紹介されていました。

【9月中旬】金沢・大津・走水：海苔養殖陸上採苗

9月の第三週目に入り、横浜市漁協金沢支所、横須賀市東部漁協走水大津支所の海苔養殖漁業者が昨年に比べ、天候不良の中、水温に注意をしながら種付けを行っていました。これから、海苔養殖が本格的に始まります。



海苔網の巻き付け



海苔孢子がついた牡蠣殻



検鏡している漁業者

【9月16日】しらす協議会：役員会

9月16日、しらす協議会(神奈川県しらす船曳網漁業連絡協議会)は湘南漁協鎌倉支所会議室で、役員会を開催しました。役員会では、研修会、来年度の県外視察調査、資源調査等について協議しました。

【9月17日】腰越、西湘地区：カサゴ・メバル種苗放流

9月17日、(公財)相模湾水産振興事業団は、腰越漁協、小田原市漁協、岩漁協及び真鶴町漁協立ち会いのもと、カサゴ5,000尾及びメバル5,000尾の種苗をそれぞれの地先に放流しました(カサゴ計20,000尾、メバル計20,000尾)。



放流前の種苗



採苗放流の様子

【9月下旬】平塚、江の島片瀬：ワカメ種苗生産

ワカメ種苗生産に取り組んでいる平塚市漁協と江の島片瀬漁協では、種苗育成水槽の水温が20℃以下になった9月下旬以降、育苗施設の照度を明るくして、海水交換で栄養を与え芽胞体の形成を促しています。今年は雨天が多いので、例年より明るめに調整しています。



江の島片瀬漁協のワカメ種苗育成水槽